

OB会通信

2008年度 第5号
大阪府立大学陸上競技部

拝啓

日を追うごとに寒さが増す今日この頃、OB・OGの皆様はいかがお過ごしでしょうか。我々、大阪府立大学陸上部は厳しい寒さの中、来期のさらなる飛躍を目指し、日々練習に励んでおります。

今回は関西学年別選手権大会、びわ湖大学駅伝本選の結果などを中心に報告させていただきます。

敬具

目次

1. 第45回 関西学生陸上競技学年別選手権大会
兼 第30回 関西学生混成選手権大会
2. びわ湖大学駅伝 第70回関西学生対校駅伝競走大会 兼 西日本大学招待
3. その他の試合
4. 今後の予定・諸連絡

1. 第45回 関西学生陸上競技学年別選手権大会

兼 第30回 関西学生混成選手権大会

10/21～10/24 長居第二競技場

今年も多くの一回生が今大会に出場しました。また、たくさんの方が入賞や自己ベストを更新し、特に4×400mRにおいては府大歴代1位の結果となりました。各選手とも夏休みの成果が出せた結果になったのではないかと思います。

天候

10/21 (火) 晴れ 気温25℃ 湿度44%

10/22 (水) 雨 気温21℃ 湿度76%

10/23 (木) 曇り 気温23℃ 湿度71%

10/24 (金) 曇り 気温23℃ 湿度82%

試合結果

☆は自己ベスト ★は大学ベスト

種目	氏名	記録
～男子～		
1000m (予選)	穂西 俊弥 (1)	1'13" (+0.3) ☆ (歴代2位)
	伊吹 惇 (1)	1'24" (-1.5) ☆
	(準決勝) 穂西 俊弥 (1)	1'20" (+0.1)
2000m (予選)	中田 洸樹 (1)	2'27" (+0.4)
	谷口 裕幸 (2)	2'21" (+1.5) ☆ (9位) (歴代2位)
	岡本 真 (M2)	2'25" (-0.3)
4000m (予選)	松本 和也 (3)	5'10" 06
8000m (予選)	武田 大輝 (1)	2'04" 39 ☆
	(準決勝) 武田 大輝 (1)	2'07" 45
5000m	千住 哲平(4)	15'38" 37
	富山 裕(4)	15'43" 88
	林 伸明 (2)	16'51" 44
4000mH (予選)	大継 伸和(1)	5'6" 59
	(決勝) 大継 伸和(1)	5'5" 24 ☆ (3位入賞) (歴代2位)

3000mSC	澤 善弘 (4)	9' 42" 96 (7位入賞)
	千住 哲平 (4)	9' 17" 45 (2位入賞)
	北川 拓哉 (1)	10' 01" 03 (7位入賞)
走幅跳	新田 真也 (2)	6m52 (+0.9) (7位入賞)
走高跳	小林 直貴 (3)	NM
	青儀 祐斗 (1)	1m85
十種競技	二反田 松平 (3)	5060点
100m		11" 54 (+0.1) (744点)
走幅跳		6m22 (+0.1) (635点)
砲丸投		9m73 (469点)
走高跳		1m65 (504点)
400m		55" 29 (587点)
110mH		17" 74 (549点)
円盤投		25m24 (372点)
棒高跳		2m60 (264点)
やり投		38m26 (416点)
1500m		5' 06" 94 (520点)
4×100mR (予選)	穂西 俊弥 (1)	42" 53 (歴代2位)
	谷口 裕幸 (2)	
	岡本 真 (M2)	
	中田 洸樹 (1)	
4×400mR (予選)	松本 和也 (3)	3' 19" 92
	谷口 裕幸 (2)	
	岡本 真 (M2)	
	大継 伸和 (1)	
(決勝)	松本 和也 (3)	3' 18" 87 ☆(6位入賞) (歴代1位)
	谷口 裕幸 (2)	
	岡本 真 (M2)	
	大継 伸和 (1)	

～女子～

5000m 大石 真由香 (1) 18' 27" 45 ☆

800m (予選) 小川 瑠美 (1) 2' 35" 85 ☆

400mH (予選) 新井 佳奈子 (1) 73" 40

女子4×100mR 新井 佳奈子 (1) DSQ

中谷 由衣 (2)

田中 万菜巳 (2)

小川 瑠美 (1)

～応援に来てくださったOB・OGの皆様～

中西さん、岡本さん

平日にもかかわらず、応援に来てくださり、本当にありがとうございました。

これからもご声援の方、よろしくお願いします。

～出場者コメント～

岡本 真 (M2)

2000mは前半からスピードに乗り切れず記録も伸びませんでした。リレーはチーム全体の成長もあってどちらも良い結果にまとめることができました。特に4×400mRでは予選、決勝ともに49秒程度のラップだったので、自分の力を出しきれたと思います。最後の大きな大会でしたが、4×400mRで初めての決勝進出に府大記録の連続更新など、良い思い出を増やすことができ嬉しい限りです。今後も卒業までは走ろうと思いますが、来年度以降は後輩たちの更なる活躍を期待したいと思います。

澤 善弘 (4)

3000mSCに出場しました。千住さんと北川とサンショウ組3人で入賞できたことを非常に嬉しく思います。自己記録を更新することは出来なかったので、もう一度3000mSCを走りたい気持ちになりました。応援ありがとうございました。

また、今回の学年別は、マイルでの府大新をはじめ、みんなの頑張りをみて心からいいなあ…！と感じさせられる大会でした。琵琶湖駅伝、頑張りたいです。

千住 哲平（4）

3000mSCと5000mにでました。予選会以降、体調を崩してしまい練習という練習もできないまま試合に出場してしまい、どちらの試合も不本意な結果となってしまいました。早く体調を戻してしっかり練習をしたいです。応援して下さったみなさんには本当に申し訳ないです。次は期待に答えられるような走りをします。ありがとうございました。

富山 裕（4）

足も動いて久しぶりに納得いく走りができました。あと、二回は5000mに出る機会があると思うのでそこで必ず自己ベストを更新します。

小林 直貴（3）

走高跳に出ました。始めの185cmが跳べませんでした。自分の力不足を感じました。

二反田 松平（3）

調子がいいと思ってたのですが1日目の高跳び、400mが思うようにいかなく、2日目のハードルで大失敗してしまい散々の結果でした。今回は精神面でかなりやられてしまったのがベスト更新できなかった原因だと思います。

非常に残念な試合でした。

田中 万菜巳（2）

4継の3走を走らせてもらいました、2回生の田中です。

バトンミスをしてしまい、記録なしという結果でした。メンバーで反省点を話し合い、次の試合で生かせるようにしたいと思います。

谷口 裕幸（2）

今シーズンの始めを考えると記録としてはかなり成長を遂げることができました。しかし、今回は決勝に残るということをかなり意識していたので、その目標を惜しいところで達成できず、また、21秒台も出ませんでした。

そして、ヨンケイも各個人の力を考えるとタイムはまだまだで、これからまだまだ練習していく必要があると感じました。

マイルは府大記録を二度更新、決勝進出という快挙を達成しました。とても嬉しかったです。しかし、個人では力一杯出しきれ、48秒台で回りましたが、1部校の2走の中では47秒台でないと全く通用しなかったので、200をスピードアップしてマイルも速く回れるようにしたいと思います。以上三種目の関西インカレ表彰台目指して冬練頑張ります(^)v

中谷 由衣 (2)

今回は二走を走らせてもらいましたが、バトンミスで失格になってしまい、応援してくださったみなさんには申し訳なく思っています。この試合で今シーズンは終わりですが、女子部員も増えてリレーメンバーが組めるようになってきたので、次の関カレと首都大戦はリベンジできるように、冬の練習も頑張りたいです。

新田 真也 (2)

今回、走幅跳に出ささせていただきました。できるとは思っていなかった入賞はできましたが、記録はもうひとつという感じでした。来年に7メートル跳べるように冬季練習をがんばりたいと思います。

林 伸明 (2)

二回生の林です。5000mに出場させていただきました。今日は最初の1000mを突っ込みすぎて、残り4000mはバテてしまいました。16分20秒は切りたかったのですが、30秒以上オーバーしてしまいました。力不足を感じました。課題も見つかりました。駅伝まで後3週間ですが、気持ちを入れ替えて頑張ります。

青儀 祐斗 (1)

久しぶりの試合を全力で楽しめました。来年に繋がる跳躍になったと思います。

穂西 俊弥 (1)

今回100メートルと4継の一走で出ささせていただきました。大学で初めての電気計時の試合だし、今年最後の試合ということでかなり気合いを入れて臨みました。結果は100メートルで大幅にベストを更新することができ、大変うれしく思います。4継は個人的には納得のいかないタイムなので、次がんばりたいです。冬期にがんばり、来年は絶対10秒台を出してやろうと思います。

新井 佳奈子 (1)

400mHと4×100mRの1走走らせていただきました。

今回は練習が全然できていなかったこともあり、課題が多く残りました。しかし、それでも初めての公式戦ということで、対校戦とは全く違う雰囲気味わえてよかったと思います。

伊吹 惇 (1)

今回は初めての公式の試合で、今シーズン最後の試合でもあったので、気合いを入れて行くつもりでした。

しかし、試合1週間前にとっても辛いことがあり、4日前に走りこみすぎたためアップで右足が故障してしまったので、当日は精神的にも肉体的にも最悪の状態でした。

結果もとても悪いものとなってしまったので、この冬にたくさん練習して、次の試合で結果を出せるようにがんばります。

大石 真由香（1）

女子5000mに出させていただきます。大学初の公式戦ということで、前日はほとんど眠れず、当日も緊張して心臓バクバクでした…が、色んな方にごんぱれって励ましの言葉をいただいて、笑顔でスタートラインにたてました。

レースペースなどちっとも考えずに突っ込み、後半はバテバテでした。最後はしんどすぎて、みなさんのあったかい応援がなければ走りきれませんでした。50m走る度に聞こえてくる応援は本当に嬉しかったです！ありがとうございました。

一応自己ベストですが、これに甘んじず、さらなる高みを目指していきたいです。

大継 伸和（1）

400mHとマイルに出させてもらいました。400mHは今シーズン初めてであまり練習もできていませんでしたが、結構走れていて良かったです。

マイルの方は4走を走らせてもらい、つないできたバトンを絶対に無駄にしない気持ちで走りました。でも決勝の走りは後半バテバテになってしまったのでこの冬しっかり走りこみたいと思います。

小川 瑠美（1）

4継と800mに出場させていただきます。初めて800mを走って、とてもおもしろくてまた出たいと強く思いました。

ありがとうございました。

北川 拓哉（1）

3000mSCにださせてもらいました1回の北川です。久しぶりの3000mSCで緊張しましたが、みなさんの応援のおかげで7位入賞することができました。でもベストはでなかったなので、これからしっかり練習して、次の機会にはベストを更新したいと思います。応援ありがとうございました。

武田 大輝（1）

1年男子800mに出させていただきます、1回生の武田です。

予選、準決勝と、自分のイメージしていた走りができず、改善すべき点が浮き彫りになったレースでした。冬期の練習で、これらをひとつずつ改善していきたいと思います。

応援に来てくださったOBさん方ありがとうございました。

中田 洸樹（1）

四継と200に出さしてもらいました。四継は僕のケガのせいでバトン練習が思うように出来ませんでした。次はもっとバトン練習を多くやりたいです。

個人については8月頃からこの大会を目指してきたので、反省します。

・練習量

足りない。追い込みをやろうとしつつも、8月中旬から痛めた左足の軽い肉離れがなかなか完治せず、合宿で少し追い込んだだけ。

・技術

いたって未熟。自分がどのように走っているのか、どのような走りをしているのかイメージできない。ドリル練習等も昔やっていたことを思い出せず、種類・意識ともに半減。

・生活面

あまりよくない。休みになると昼過ぎまで寝ていたり、逆に夜遅くまで起きていることもあった。食事も、量・品数とも下宿になってからへり、時には三日連続ラーメン、三日連続マックの時もあった。

冬季練習では一つずつ課題を克服していきたいです。

2. びわ湖大学駅伝 第70回関西学生対校駅伝競走大会 兼 西日本大学招待

11/15（土）琵琶湖西岸

天候 晴れ 気温15℃ 湿度78%

今年は参加校が減りよりレベルの高いびわ湖駅伝本選になりました。府大陸上部は2年連続で出場することができ、昨年と比べても、より力をつけた状態で本選に挑めました。しかし他校の力も強く、思ったとおりの結果はでませんでした。各選手が最後まで諦めない走りを見せてくれました。また今回も多くOB・OGの皆様に応援に来ていただき、府大の財政難を救っていただきました。応援、援助をしてくださったOB・OGの皆様、本当にありがとうございました。

試合結果

総合結果：21位（22校中） 4° 35' 27（8区間83.4km）

個人結果（順位は区間順位）

1区（11.1km）	千住 哲平（4）	34' 28（15位）
2区（7.3km）	野々口 諒一（2）	23' 15（18位）
3区（11.0km）	逢坂 良樹（2）	36' 48（21位）
4区（9.6km）	北川 拓哉（1）	31' 18（19位）
5区（8.8km）	澤 善弘（4）	29' 55（21位）
6区（12.8km）	富山 裕（4）	43' 33（21位）
7区（15.1km）	西濱 大祐（3）	49' 25（20位）
8区（7.7km）	林 伸明（2）	26' 45（22位）

～出場者コメント～

1区 千住 哲平（4）

お疲れ様です。びわ湖大学駅伝2008の1区を走らせていただきました。今年も7区ということは頭にありました。しかし、駅伝は1区が大事だというミーティングの末、1区を走らせてもらうことになりました。自分の中では速く走れるイメージがあり、調子に乗っていたのですが、順位、タイム、共に目標には届きませんでした。本当に申し訳ありません。できるならもう一度びわ湖でタスキをかけて走りたいですが、頼もしい後輩達に託すことにします。

これで僕のびわ湖大学駅伝は終わりました。一年生の予選会で5000mを16分34秒14かかった頃とは比べものにならないくらい成長出来たと思っています。あの頃の僕は自分が走る中で、誰かに感謝する事なんてできなかったと思います。しかし今は、たくさんの人に支えられ、応援されて走ることができていることを自覚し、感謝の念をもってそれを自分の力にかえていけるようになったと思います。

そのように自分が成長できたのも一緒に同じ目標へ向かって努力した仲間、サポートしてくれた仲間がいたこと、2年生の頃にパート長をさせてもらいパート全体の事を見るようになったこと、幹部時代に副務という役職でOB・OGのみなさんとお話する機会を多く持つことができたこと、など競技以外のメンタル的な面でこのことが大きいです。びわ湖大学駅伝のレース展開は関西のトップランナーの中で臆せず飛び出し、後半苦しくなった後も諦めずに走りきれたと思います。メンタル面で折れなかったと自分の中では思っています。昔はレース中に飛び出すことなどできなかったですし、後半のしんどいところは妥協してしまいがちだった僕には考えられない成長です。この成長は自分の力だけでなく、府大陸上部に所属するみなさんのおかげだと思います。本当にありがとうございます。

自画自賛になってしまいました。満足しているような文ですが、まだまだ未熟な部分も多く、競技者として納得しきれてはいません。なので僕はこれからも多くの人に支えられながら走り続けます。まだまだまだまだ書きたいことはたくさんありますが、まとまりませんし、たくさん印刷するとエコロジーのこともありますのでこの辺でやめておきます。

最後になりましたが、寒い中遠くまで応援に駆けつけて下さったOB・OGのみなさん本当にありがとうございました。パワーをいただきました。府大陸上部の財政難を救って下さった皆様、不甲斐ない結果ながらも無事にびわ湖大学駅伝を終えることができました。この場をかりてお礼を申し上げさせていただきます。ありがとうございました。この長い文をよんで下さったみなさん、本当にありがとうございます。

2区 野々口 諒一（2）

2区を走らせていただきました。1区の千住さんのラストの力走を見て絶対にいい流れをつなごうと強く思いました。しかし何校かで争う中で結局負けてしまい順位を落としてしまいました。去年走っていたこともあり、もっと速く走れたのではないかと思ったりもしました。なので、来年以降もっと先輩方に負けにくいぐらいの力をつけて、今年よりも強い府大の長距離にしたいと思います。途中、たくさんの方が応援してくれて本当に力になりました。朝早くから応援に来てくださったOB・OGのみなさん、短距離、マネージャーの方々本当にありがとうございました。

3区 逢坂 良樹（2）

3区を走らせてもらいました。2区の野々口から襷をもらった時、前に2校が見えていて、何とか追いつこうとして走ったんですが、バテてしまって離されてしまいました。結果、目標よりも1分近く遅くなってしまい、後ろからも阪大・神大に差を詰められてしまいました。とても悔しかったので、来年また予選会を突破してリベンジします。シード枠が減るために予選突破の条件が厳しくなりますが、頑張るのでまた応援よろしくをお願いします。

4区 北川 拓哉（1）

びわ湖駅伝4区を走らせてもらいました一回の北川です。第三中継所で逢坂先輩からいい位置で襷をいただくことができたので、最後まで他校につき、走りやすいレースをすることができました。途中でしんどくて諦めそうになりました。しかし、OB・OGさん、府大のみなさんが応援をしてくださったので、最後までがんばることができました。そして襷を繋ぐことができました。応援本当にありがとうございました。

びわ湖駅伝という大舞台に出させていただいたことに本当に感謝し、誇りに思います。来年は規模が大きくなるそうですが、来年も絶対予選会を突破して、びわ湖で結果を残せるように頑張ります。

本当にありがとうございました。

5区 澤 善弘（4）

5区の8.8キロを走らせていただきました。今年は前回の反省を生かし、1区千住型で最初からいい流れに乗る作戦で臨みました。その結果、去年は繋げなかった再スタート区間である5区で「府大の襷」を繋ぐことが出来ました！直前、再出発の襷を渡され、覚悟していたので4区のタクヤがラストを必死に来てくれたときは震えました！府大の応援は本当にどこの大学よりも大きく、そのおかげで走り切れました。

府大の総合タイムは去年より縮まりましたが、やはり他大学も必死にやってきたようで強かったです。

最後になりましたが、本大会の為にしんどい思いをしてくれた主務さんやマネージャー、短距離・跳躍パートの皆さん、駅伝のみんな、そしてOBのみなさん、本当にありがとうございました。2年連続、琵琶湖を走ることができ、本当に幸せでした。

6区 富山 裕（4）

今年もびわ湖を走れたことを本当にうれしく思います。結果は去年より良かったとはいえ、予選会突破校に全て負けるなどびわ湖本選の厳しさを改めて痛感しました。今回、出場にあたってOBの方々からは多大な支援を頂きました。当日も大勢の方々に応援に来て頂き、走る者としてこれだけうれしいことはありません。ありがとうございました。来年も後輩達が出場してくれることを祈っています。

7区 西濱 大祐（3）

七区15. 1キロ走りました。

二月のハーフ以来の長い距離を走るっていうことで不安だったんですけど、夏の走り込みなど一年間距離を意識して練習してきたのと、この大会のために陸上をしてきたようなものなので、当日はとにかく強気でいくことを心がけました。

繰り上げスタートで始まり白たすきだったんですが、一から六区までのみんなが頑張ってるっての速報を聞いていたのでそれに応えられるように阪大・甲南大に付いて走りました。少々速いペースで6キロ過ぎでやられ、そこからは後ろの大学に抜かれていく粘りきれない走りをしてしまいました。11キロ過ぎで横腹が痛くなり、一時的に止まりかけてしまいました。過呼吸みたいになり、やらかすのかと思ったとき、後ろから福岡大が僕を追い抜いていきました。抜かれた瞬間、この三年間すべて無駄だったのかとかなんて情けない走りをしてるんだろと本当に悔しくなり、応援にきていただいたOBさんや部活のみんなに顔向けできないと思い、なんとかついてやろうと必死で走りました。福岡大にはつききれず負けてしまいましたが、そこでねばれたおかげでなんとかたすきをつなげることができました。

今回あそこでみなさんが応援にきてくれていることを考えなければ、止まってたかもしれないと今では思います。みなさんの多くの応援や激励には本当に感謝しています。また幹部としてびわ湖駅伝に出場するための費用など、OB・OGさんにはお世話になりました。ありがとうございます。選手としての結果は決して満足のいくものではありませんが、一人の人間としてとてもいいものを得れたと思います。

パート長も終わりこれから一年一步引いた視点から陸上をするかもしれませんが、府大長距離がさらに成長していくようにつとめることが自分の残された恩返しの方法と思い、これからもがんばっていくつもりです！

重ねて言いますが、応援・激励・支援していただいた皆さん、本当にありがとうございました。

8区 林 伸明（2）

今回、びわ湖駅伝で8区を走らせていただきました、2回生の林です。25分40秒で走るという目標を持って走りましたが、思うように力を出せず、チームに迷惑をかけてしまいました。結果は満足いくものではありませんでしたが、駅伝パート一丸となって駅伝に向けて頑張れた事は、僕にとって大変よい経験になりました。来年のびわ湖に向けて、更に頑張ります。

びわ湖駅伝に出場するにあたり、たくさんの方々に支えていただきました。おかげ様で、長距離パートは練習に集中する事ができました。

当日もたくさんのOB・OGの皆様方が応援に駆けつけて下さいました。苦しい中、励ましのお言葉をいただき、大変力になりました。本当にありがとうございました。

3. その他の試合結果

●第2回近畿記録会

11/9（日）明石陸上競技場

種目	氏名	記録
1500m	刀祢 光（1）	7' 19" 6

～出場者コメント～

刀祢 光（1）

レース用車イスをレンタルで手に入れることができ、自分のレーサーで大会に出るのは、初めてでした。

しかし、中古車ということもあってか、レーサーに不具合が生じ、全力で走ることができず、思うように結果が残せませんでした。

大会に向けて、体の調子を合わせる以外の面で、車イスに関してケアが足りなかったことが、敗因に繋がったと思います。

今年最後の大会でしたが、この経験を今後にかし、これからも頑張っていきます。

4. 今後の予定・諸連絡

●12/13（土）に幹部交代式およびOB総会・忘年会があります。ご予約が合いましたら是非お越しく下さい。